

セルトラリン錠を処方される先生方へ

外傷後ストレス障害（PTSD：Posttraumatic Stress Disorder）について

セルトラリン錠 25mg／50mg／100mg 「ツルハラ」

製造販売元 鶴原製薬株式会社

大阪府池田市豊島北1丁目16番1号

外傷後ストレス障害(PTSD)の治療に際しては、以下のことにご留意頂きますようお願い申し上げます。

PTSD の診断は、DMS 等の適切な診断基準に基づき慎重に実施し、基準を満たす場合にのみ本剤をご使用ください。

〈効能・効果に関連する使用上の注意〉（抜粋）

外傷後ストレス障害の診断は、DSM*等の適切な診断基準に基づき慎重に実施し、基準を満たす場合にのみ投与すること。

*DSM：American Psychiatric Association（米国精神医学会）の Diagnostic and Statistical Manual of Mental Disorders（精神疾患の診断・統計マニュアル）

PTSD の診療及び治療は、PTSD の治療経験が豊富な専門の医師が行ってください。

PTSD の診断には最新の DSM である DSM-5 の診断基準、また、実用的な診断ツールとして DSM をもとにした CAPS、PTSD 等がありますので、ご確認ください。

● DSM-5

DSM（Diagnostic and Statistical Manual of Mental Disorders：精神疾患の診断・統計マニュアル）とは、米国精神医学会（APA：American Psychiatric Association）が定めた精神疾患の分類と診断の手引きです。DSM-IVから改定され、最新のDSMはDSM-5です。

診断ツール入手先：高橋 三郎ほか訳 DSM-5 精神疾患の診断・統計マニュアル P269-272（2014）医学書院

● **Posttraumatic Diagnostic Scale (PDS) : 外傷後ストレス診断面接尺度**

外傷後ストレス診断尺度 (PDS) は、DSM-IV の PTSD 診断基準に準拠して作られた成人用の自己報告尺度です。

診断ツール入手先：研究代表者 金 吉晴 厚生労働科学研究費補助金障害者対策総合研究事業（精神障害分野）
大規模災害や犯罪被害等による精神疾患の実態把握と対応ガイドラインの作表・評価に関する研究 平成24 年度 総括・分担研究報告書（2013）

● **Clinician-Administered PTSD Scale (CAPS) : PTSD 臨床診断面接尺度**

PTSD 臨床診断面接尺度 (CAPS) とは National Center for PTSD において開発された、PTSD の症状評価のために開発された構造化面接法です。

PTSD に関する 17 の中核症状項目について、その頻度と強度をアンカーポイントが設けられた 0~4 の 5 段階で評価するものです。

実際の使用に際しては一定のトレーニングが必要とされています。

診断ツール入手先：稲田 俊也ほか 観察者による精神科領域の症状評価尺度ガイド 改訂第3版 P30（2014）じほう

セルトラリン製剤の投与期間24週間の臨床試験ではプラセボ群とセルトラリン製剤群での再発率に統計学的な有意差は認められなかったことを踏まえ、症状の経過を十分に観察し、本剤を漫然と投与しないよう、定期的に本剤の投与継続の要否についてご検討ください。

<用法・用量に関連する使用上の注意>（抜粋）

外傷後ストレス障害患者においては、症状の経過を十分に観察し、本剤を漫然と投与しないよう、定期的に本剤の投与継続の要否について検討すること。

お問い合わせ先

鶴原製薬株式会社 医薬情報部

〒563-0036

大阪府池田市豊島北1丁目16番1号

TEL : 072-761-1456（代表）

FAX : 072-760-5252

2015年12月作成